

シートカバー取付説明書
ANH2#W/GGH2#W/ATH20W
アルファード/ヴェルファイア（ハイブリッド）
H20/5～

品番 335/336/337/338



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバッグに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせていると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

また、生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

●スエードタイプ

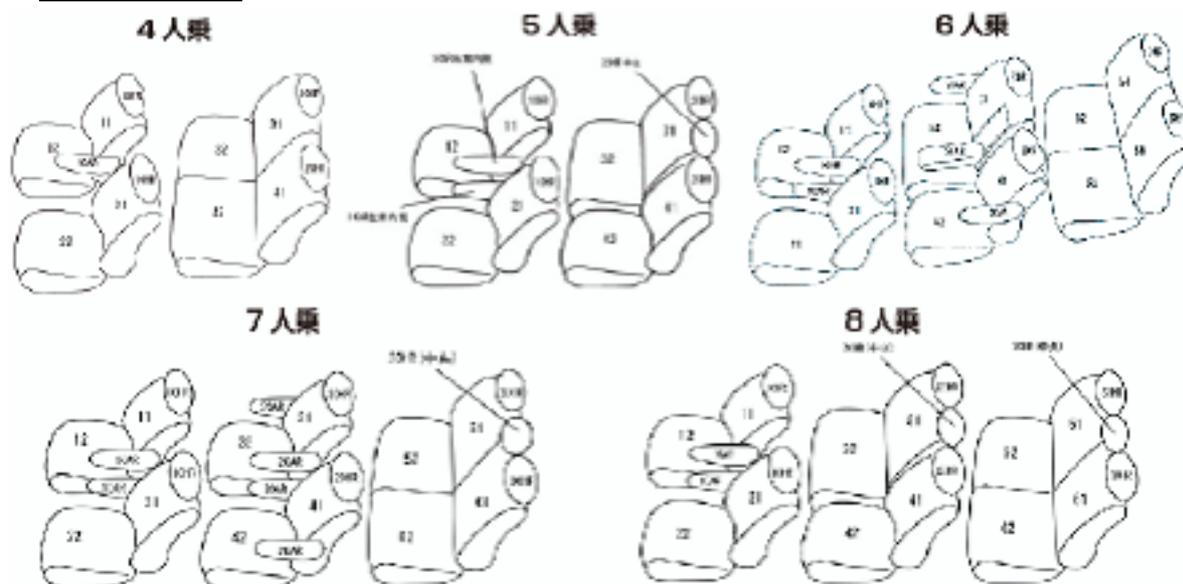
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※



※取付に必要な工具※

- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー
- ・カッターナイフ
- ・ソケットレンチ(10/12/14mm)
- ・内張りはがし
- ・ヘラ
- ・S字フック



※取り付け時の注意事項※

背もたれのヘッドレスト部に関して
弊社のシートカバーはヘッドレストの差込口を外に出さない構造で作成しております。



背もたれのヘッドレストのプラスチック部は
外へ出さずに取り付けて下さい。



このようにご使用下さい。

1列目座面(11A/12A) 手動シート



1、背面の赤丸の箇所を外します。座面下の隙間より手を入れ、フックを外して取り外します。



2、取り外した画像赤丸部のフックで固定されています。



3、生地とシートのラインを合わせながら被せます。



4、背もたれとの間に生地を入れ込みます。



5、4で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



6、シートリフターの土台部を逃しマジックテープで固定します。



7、ヘラを使って、側面のプラスチック部の中に入れ込みます。



8、側面のゴムバンドに付属のS字フックを取り付けます。



9、このようにS字フックを取り付けた後、プラスチックの隙間からシート下へ通します。



10、9で通したフックを図の金属部(赤丸)に固定します。



12、シート前方のバンドを後ろに回します。



13、シート下は画像のように通して下さい。



14、赤丸の金属のリングに固定します。



15、側面の紐はプラスチック部に入れ込み後ろへ回して下さい。



16、15で通した紐の片側を輪っか状にし、シート背面で固定します。



17、完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

1列目座面(11A) パワーシート 運転席側



1、生地とシートのラインを合わせながら被せます。ヘラを使って、前面・側面のプラスチック部の中に入れ込みます。



2、シート前方のバンドもプラスチック部の中に入れ、シートの後ろに回します。



4、後ろへ回したバンドを赤丸部を通しマジックテープで固定します。



5、S字フックをゴムバンドに取り付け、赤丸部へ固定します。



6、運転席側の完成です。

1列目座面(12A) パワーシート 助手席側



1、オットマンを上まで出します。生地とシートのラインを合わせながら被せます。



2、運転席と同じ様に背もたれの隙間に生地を入れ込みます。側面はヘラを使って、プラスチック部の中に生地を入れ込みます。



3、2で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



4、オットマンのプラスチック部を下げ、黄色丸の隙間よりゴムバンドを入れ込みます。



5、左右から各々入れ込んだゴムバンドを付属のS字フックで固定します。



6、シート前方のゴムバンドにもS字フックを取り付け、シートの金属部に引っ掛けます。



7、6を別角度から見た画像



8、3で引き出した生地のバンドを前に回し固定します。



9、ゴムバンドにS字フックを取り付け、シートの金属部に引っ掛けます。



10、助手席側の完成です。

1列目背もたれ(11B/12B) ※ハイブリッドはアームレストを外す作業はありません



1、マイナスドライバーや内張りはがしを使用し手前に押し上げカバーを外します。



2、ボックスレンチを使用してボルトを外します。(ボルトサイズ14mm)



3、アームレストを外した画像



4、あらかじめ生地を裏返してから背もたれに被せます。



5、左右均等に表に戻しながら下ろします。



6、背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みます。



7、6で入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



8、座面のマジックテープと固定します。



9、赤丸部のゴムバンドにS字フックを取り付けます。



10、固定した画像



11、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

アームレスト ※ハイブリッドはこの作業は必要ありません



1、アームレストに生地を被せ、シートに取り付けます。



2、ラインを整えます。



3、完成です。

2列目座面(21A/22A) 7人乗り



1、オットマンを上まで出します。



2、赤丸部(内側・外側の計4箇所)のプラスドライバーでネジを外し、カバーを取り外します。



3、カバーを取り外した画像



4、生地とシートのラインを整えながら被せます。

2列目座面(21A/22A) 7人乗り つづき



5、背もたれとの間に生地を入れ込みます。



6、5で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



7、引き出した生地のマジックテープをシートに貼りつけます。



8、側面のゴムバンドにS字フックを取り付け、シート下へ入れ込み固定します。



9、ヘラを使って、側面のプラスチック部の中に入れ込みます。



10、オットマン部前方のゴムバンドにS字フックを取り付け赤丸の箇所固定します。



11、オットマン側面部のバンドと対面のバンドを固定します。



12、固定した画像



13、画像の丸部のバンドは先端にS字フックを取り付けシート下の金属部に引っ掛けます。



14、赤丸の金属部に引っ掛けます。



15、完成です。

助手席側も同じように取り付けます。

2列目背もたれ(21B/22B) 7人乗り



1、矢印の肩口のシートベルトのホルダーのネジと、丸部のカバーを外し、ネジを外します。



2、カバーは画像の形状になっているので、側面より先の細いマイナスドライバー等で外します。



3、ホルダーが外れました。



4、1列目と同じようにアームレストを取り外し、カバーとシートのラインを整えながら被せます。(ボルトサイズ14mm)



5、側面のマジックテープを固定します。



6、背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みます。



7、6で入れ込んだ生地をシート背面から引き出し、マジックテープで固定します。



8、完成です。

2列目背もたれ(21B/22B) 7人乗り つづき



9、1列目と同様にアームレストを取り付けます。

助手席側も同様に取り付けます。

2列目座面(21A/22A) 8人乗り



1、生地を前から被せます。



2、背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みます。



3、シートを跳ね上げ、2で入れ込んだ生地を引き出します。



4、マジックテープで固定します。



6、跳ね上げレバー部のマジックテープをシートに貼り付けます。



7、完成です。

助手席側も形状は異なりますが、同様に取り付けます。

2列目背もたれ(21B/22B) 8人乗り



1、1列目と同様に外側のアームレストを取り外します。



2、センターアームレストも取り外します。



3、背もたれ側面の純正生地のカバーを外します。



4、外した隙間から赤丸のアームレストを固定しているナットを外します。
(ボルトサイズ10mm)



5、シートベルトバックルをホルダーから外します。



6、このように外れます。



7、センターのシートベルトをかわし、カバーを被せラインを整えます。



8、背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みます。

2列目背もたれ(21B/22B) 8人乗り つづき



9、8で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



10、アームレスト収納部へ生地を入れます。ラインをしっかり合わせて下さい。



11、ラインを合わせた後、長方形のパーツを貼り付けます。



12、ヘラを使って、シートベルトのホルダーの中に生地を入れ込みます。



13、背もたれ裏側のマジックテープを固定します。



14、カバーのバンドにバックルを固定します。

2列目アームレスト(21E/21F/22F)



1、生地を半分ほど裏返し、被せます。



2、カップホルダー部の前側に生地を入れ込みます。



3、カップホルダーの後方に生地を入れ込みます。片側の角に生地をかけ、生地の伸びを利用し反対側にも被せます。



4、商品の構造上、生地が入れ込みにくくなっています。赤丸の箇所を破らないように注意して下さい。



5、アームレスト全体に生地を被せます。アームレストを外した反対の手順で元に戻します。



6、最後に背もたれ側面のチャックを締め完成です。



7、完成です。



7、外側は1列目と同様に取り付けます。(ボルトサイズ14mm)

3列目座面(31A/32A)



1、作業しやすいように反対のシートを跳ね上げておきます。



2、生地とシートのラインを合わせながら被せます。



3、座面の間より生地を入れ込みます。



4、シートベルトバックル部の折り返しをシートの中に入れ込みます。

3列目座面(31A/32A) つづき



5、シートの側面に生地を入れ込みます。



6、リクライニングレバー部も生地を入れ込みます。



7、シートを跳ね上げ6で入れ込んだ生地をマジックテープでシートへ固定します。



8、マジックテープで固定した画像



9、シートスライドレバーのネジを外します。



10、外したレバーの中にカバー・ヒモを入れ込みます。



11、付属の画像パーツを使用し3で入れ込んだ生地を固定します。



12、点線の箇所にマジックテープのメスを手前側にし、プラスチック部分を入れ込みます。
※しっかりと奥まで押し込んで下さい。



13、マジックテープで固定します。



14、左右のヒモを後ろへまわし固定します。



15、完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

3列目背もたれ(31B/32B)



1、アームレストを取り外します。
ボルトサイズ(12mm)



2、あらかじめ、生地を裏返してから背もたれに被せます。



3、座面との間に生地を入れ込みます。



4、3で入れ込んだ生地を後ろから引き出します。



5、後ろから引き出した生地をマジックテープで固定します。



6、カバー取り付け完了した画像



7、1列目と同様にアームレスト部の加工を行います。



8、アームレストを元に戻し完成です。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C/31C/32C/33C)



1、あらかじめ、生地を裏返してから被せます。
※背もたれから外さずに被せると作業し易くなります。



2、ヘッドレストのシャフトとカバーの穴位置を合わせ、マジックテープで固定します。



3、1列目完成です。



4、2列目も同様に取り付けます。



5、8人乗りの2列目センターは生地を裏返さずに前より被せます。



6、マジックテープを固定し側面の生地を入れ込みます。



7、完成です。



9、3列目は生地を裏返さずに前より被せます。



10、ヘッドレストの側面を左右から縮め生地を被せます。



11、完成です。